

23年度
スローガン

感謝

社団法人
長崎青年協会

2011年

9月号

Nagasaki Young generation Association

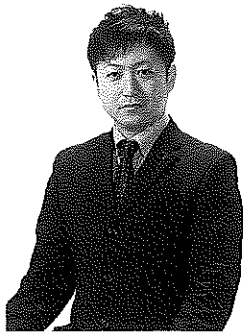


9月号 目次

会長挨拶・大合同例会	2・3 ページ
サマーキャンプ	4 ページ
平和の灯・平和祈念式典・『ありがとう』の言葉	5 ページ
9月・10月の活動スケジュール・新人紹介	6 ページ

発行 (社)長崎青年協会 会長 山口 健太郎
住所：長崎市江戸町4-5 三瀬ビル3F
Tel：095-821-1625 Fax：095-823-7375
URL：http://www.nya.or.jp
Mail：info@nya.or.jp
印刷：タイピント印刷

会長挨拶



第四十三代会長
山口 健太郎

残暑も幾分和らぎましたが、皆様におかれましては益々ご健勝の事と、お慶び申し上げます。8月は猛暑と梅雨を思わせるような天候だったため、各地ではゲリラ豪雨が多発し甚大な被害をもたらしました。平戸市では8月の観測史上最大となる1時間あたり145ミリの雨量を記録し、民家が全壊した他、床下浸水するなど被害が相次ぎました。また、これまでにない全国各地で多数の人が熱中症にて救急搬送されました。このように地球全体が異常気象に見舞われる中、私達1人1人が地球温暖化

我々は会員の団結と相互扶助の精神の基に自己の建設と会員の親睦を図りもって地域社会の発展に寄与する事を目的とする



社団法人
長崎青年協会憲章

に対してしっかりと自覚して行かなければなりません。さて、先月は事業が多数行われ担当委員会の皆様・会員の皆様は大変お疲れ様でした。青少年育成事業の『サマーキャンプ』から始まりました。今年度のサマーキャンプは国立諫早青少年自然の家への1泊2日で行って参りました。会員と子供達が共に汗を流す事が出来、日常では味わえないものを収穫出来たと思います。キャンプの翌日には『平和の灯』もありましたが、今年度は委員会対応にも関わらず、多くの会員の皆様に出席して頂き感謝致しております。更に、初の試みでもあります、OB・OG・奥様方との『大合同例会』も開催する事が出来ました。諸先輩方からの貴重なご意見を伺う事が出来、今後活かされたいと思います。ご出席頂いた先輩方・奥様方、誠にありがとうございました。今月は家族懇親会・そして青年協会恒例となります『江戸町公園おくんち広場』の準備に入ります。今年度は一般の方も参加出来る新しいステージイベントもある、おくんち広場となっております。事業委員会の『想い』が子供達の笑顔に繋がるように、私達会員が一致団結して頑張りましょう！！

大合同例会

平成23年8月20日(土)新地町にある長崎ワシントンホテルにて青年協会初となる、OB会員、奥様方が出席のもと、『大合同例会』が行われた。冒頭の会長挨拶では山口会長より7月22日から東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市で行ったボランティア活動の報告と大合同例会に出席頂いたOB会員の先輩方、奥様方に感謝の言葉を述べた。続いて船越OB会会長より「私が現役だった頃より会員の数が少ないので大変だとは思いますが、力を合わせて乗り切ってください。」とのお言葉を頂き、船越OBより、今回の大合同例会に出席して下さったOBの方々との紹介が行われた。今回は会員の奥様にもご参加頂いたので、役員・委員会はそれぞれの報告の前に会員の紹介が行われ、委員会報告の最初に例会委員会より「初の試みとして大合同例会を開けた事を大変嬉しく思っています。」との感謝の報告があり、広報委員会からは広報誌発行に関しての感謝を述べると、新人開発委員会からは新たに1人の新人会員が青年協会に入会したとの報告があり、事業委員会からは残り1ヵ月半を切ったおくんち事業の成功への意気込みと協力をお願いを語った。渉外委員会は「岩手県で見てきた事、感じた事を皆さんにお伝えしていく機会を増やしていきたい」との報告があると、福祉委員会からはサマーキャンプが無事に終了した事の報告と、10月6日に行われる『おくんち親睦祭』への意気込みを述べていた。夢の企画推進委員会からは、11月の



親和観光
寿し・割烹 **にじん**

〒850-0904
長崎市船大工町6-10 (中尾ビル)

095(820)0787
095(824)9683
<http://sushi-kappou-jin.com/>

OB 中尾 英徳

Design. and. Dentail. home

URL: <http://www.dhome.jp> e-mail: info@dhome.jp

(株) タケダ
総合建設、不動産

0120-393917

会員 武田 誠

YABUKA 建築工房
グループ **花蔵**
YABUKA

本店: 長崎市滑石1丁目1-16
☎ 095-857-4554

住吉店: 長崎市住吉町1-16 堤ビル2F
☎ 095-843-8289

会員 山口 健太郎

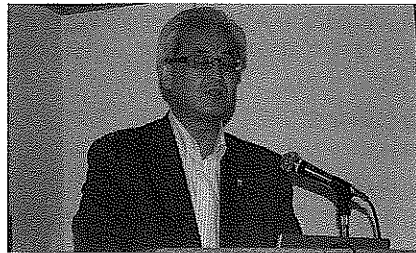
Katafuchimura 特別選抜老人ホーム **かたふち村**

長崎市片淵3丁目500番地2

☎ 095-828-5680
FAX 095-811-2133

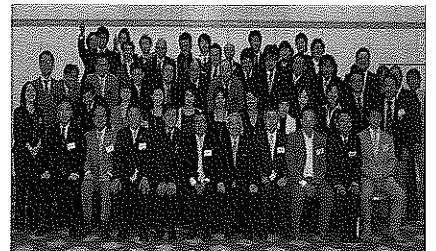
会員 茂田 法人

でじマルシェに協賛して頂いた方への感謝の気持ちを述べた。委員会報告の最後には交流委員会による熱血が行われ、『交流委員会のオールナイトニッポン』と題して、桐野委員長と北野君がパーソナリティーを務め、リスナーからのお便りを読み上げる形で高島の魅力を伝え、9月の家族懇親会・高島さんごツアーへの参加を呼びかけ、講師講演へと続くのであった。



----- <講師講演> -----

今回の大合同例会の企画として、株式会社V・ファーレン長崎代表取締役の宮田伴之氏に『可能性へ挑戦する勇気 ～子供たちの夢の実現と長崎をスポーツで元気にする～』をテーマに講師講演を行って頂いた。サッカー王国である長崎にプロサッカーチームが無い現状を打破する為、平成17年に『長崎にもJリーグチームを作ろう!』と、長崎プロサッカー推進委員会に参加したのが始まりで、委員会発足当時、サッカーに関する知識が無い中、一般公募で『V・ファーレン長崎』にチーム名が決まり、「平成20年に全国地域リーグ決勝大会で優勝したものの、2年連続でJリーグ昇格を断念した中、チームに社長として呼ばれた」と、これまでのいきさつを語られ、ホームタウン活動として子供達を対象とした『いきいきキッズ』という活動を行っていて、サッカーだけではなく子供達と一緒に体を動かして交流を深める活動を行っている事、『共生いっぱい育成事業』では普賢岳で保育園の子供達と芝生を植え、緑を増やしていくというサッカーだけではなく地域に根付いた事業を行っている事とV・ファーレンの活動内容を話され、課題が多いJリーグ昇格への意気込みを語られた。講演が終了した後、質疑応答へと移り、会員から「Jリーグ昇格への一番の焦点はサポーターの数を増やしていく事だと思いますが、応援する私達が気軽にスタジアムに行ける環境作りをどう考えられていますか?」という質問に、宮田氏は「まずはV・ファーレンの専用練習場に足を運んでいただき、サッカーに興味を持って貰い、私達の活動を全面的にアピールしていく事、また子供達にも生のゲームの雰囲気を見て貰う事が大事ではないかと思っている」と述べられ質疑応答が終わり、最後に山口会長より「私達も長崎の子供達の為に私達に出来る事があればいつでも仰ってください」と謝辞を述べ、講師講演も終了した。



講師講演が終了した後、例会の企画として大合同例会に出席頂いたOBや奥様方に質問を投げかけて答えて頂く企画が行われ、「女性会員拡大するために必要な事は何か?」という問いに浅田ますみOGから「非常に楽しい団体である事をアピールしていく事、奥様にも広めていく事が大切だと思う」と答えていただき、「事業に出る度に奥さんから難しい顔をされるが、何かいい打開策はありませんか?」という質問には、田川俊幸OBから「奥様同士で仲良くなってもらい、理解して貰う事が大事だと思う」と答えて頂いた。また、奥様方に「旦那様に求めている事は何か?」という問いには、「ちゃんと家に帰ってきてください」と厳しい答えが返ってきて大合同例会の企画が終了し、船越OB会会長より総評として「久しぶりに例会の雰囲気を味わう事が出来て楽しかったですが、もっと活気のある例会にして貰いたい、皆さんが一生懸命頑張る魅力的な姿を家族に見せる事が大事だと思います」とのお言葉を頂き、最後に出席した会員、OB会員、奥様方の全員で青年協会の歌を歌って、青年協会初となる大合同例会も無事終了した。

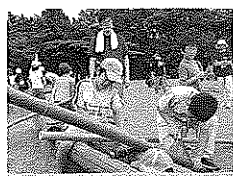
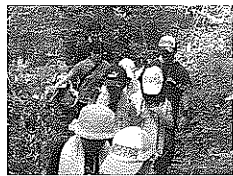
ソーケン株式会社
SOKEN
介護・湯灌・警備・派遣等
なんでもご相談下さい
長崎市住吉町21-7
☎ 095-894-9500
会員 佐藤 誉

ご先祖に永遠の安らぎを
桂 桂 石材
有限会社
墓碑・墓地・戒名彫込・施工販売
市内各所墓地紹介いたします
〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷425-3
TEL. 095-856-4094 FAX. 095-856-7533
会員 桂 雄 剛

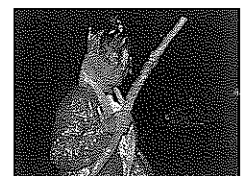
100年の屋根造り
共栄住建株式会社
本社 長崎市横尾3-21-14
映像部 諫早市多良見町木床323
県庁新 長崎市小ヶ倉3-50
tel.0957-43-3104 fax.0957-43-3066
kyouei.jyuken@ec2.technowave.ne.jp
会員 小林 伸也

炭火焼き
だいでい
Daidai
長崎市西山2丁目12-3
長崎大学経済学部バス停前
☎ 095-822-0116
http://daidai-yakitori.jp
会員 池田 賢太郎

サマーキャンプ

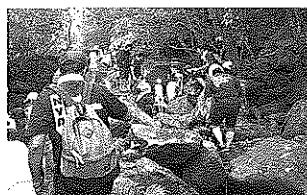


平成23年8月6日・7日の2日間、今年度の青少年育成事業『真夏のアドベンチャー!! in 深海渓谷』が開催された。朝7時30分、集合場所の江戸町公園にはキャンプに胸を弾ませている子供達、総勢60名が集まり、出発式を行った後、キャンプ場である国立諫早青少年自然の家に向かうバスに乗り込んだ。移動中のバスの中では、キャンプ中に呼び合うニックネームを子供達に決めてもらい、自己紹介をしてもらった後、車内で東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市へボランティア活動に行った際、撮影したビデオが流され、被災地の現状を子供達に説明した。ビデオを見た後、夕飯のデザートに豪華食材をかけた班対抗のクイズ大会が行われ、最初は緊張し手が挙がらなかった子供達も問題が進行するにつれ、早押しクイズのように勢い良く手が挙がるようになっていった。車内でのレクリエーションが終わり、諫早青少年の家に着いた後、キャンプ村へは徒歩で移動し、大自然に囲まれた山道を大人も子供も入り混じり様々な話題で盛り上がりながら親睦を深めた。キャンプ村へ着くと福祉委員会の池田委員長より挨拶があり、諫早青少年自然の家の川添様からはキャンプをする上での注意事項の説明をして頂いた後、班ごとに力を合わせてテントの設営をし、それぞれテーブルに分かれてお昼のお弁当を食べ、竹を加工して作る楽器製作では普段使う機会が少ないのこぎりに子供達も悪戦苦闘していたが完成した楽器の出来に笑顔を見せ、楽器の音色を楽しんでいた。休憩を挟んだ後、子供達は夕食のパエリアとフルーツ白玉準備に取り組み、ダッチオーブンという普段はあまり見かけない、重い蓋の付いた鍋での調理は火加減が難しく、会員・子供達共に自分達の鍋から片時も目を離さずに出来上がりを見守っていた。出来上がったパエリアは、同じ作り方でも班ごとに味のあるものが出来上がり、デザートにフルーツ白玉にはバスの移動中のクイズで獲得した豪華フルーツが盛り付けられ、子供達は大喜びであった。夕食の後片付けが終わった後、夜には広場で恒例のキャンプファイヤーが行われ、山口会長扮する火の神様と、三谷渉外・福祉担当室長扮するケンタウロスが登場し、子供達からは笑いと悲鳴が飛んでいた。その後、青年協会コーラス同好会より歌の披露があり皆で歌いながら屋に作った楽器を鳴らし、その後火を囲んで皆でダンスを踊って1日目は幕を閉じた。



キャンプ2日目、朝6時30分に起床した子供達は少し眠たげな様子であったが、大人達よりも元気が良くピロティでラジオ体操を行い、各班長達が朝食のおかずの順番を決めるジャンケンでは大きな声援を班長達に送り、朝から元気一杯の様子であった。朝食を食べ終わり、水難救助の講習では海上保安官の方から少量の水が入ったペットボトルが浮き輪代わりになり溺れた人を助けるという説明に子供達は真剣な面持ちで聞いていた。講習が終わった後、子供達は今回のサマーキャンプの目玉である『沢登り』を体験する為、険しい山道を班の皆と一緒に進み沢登りのスタート地点に到着すると、天候に恵まれ若干水量が少なかったにも関わらず、想像を超える川の大きさに大歓声を挙げ、子供達ならず大人も圧倒されていた。沢登りの最中、水の冷たさに喜びながらゴールを目指して進む子供達は元気に沢を登っていき、ゴール地点となる水門前では班ごとに記念撮影をして、再び徒歩でキャンプ村へ戻るとキャンプ最後の昼食を皆で食べ、最後の後片付けとしてテントを畳み、キャンプ場を綺麗に清掃し終わった後、お世話になった施設の方々に「ありがとうございました」とお礼を言って、バスに乗り込み青少年自然の家を後にした。帰りのバスではワイワイと話す子供達、少し疲れて眠っている子供達と様々な様子であった。江戸町公園には保護者の方々が既に子供達の到着を今か今かと待ち侘びていて、バスが到着し子供達が降りてくると安堵の表情を浮かべていた。キャンプから帰ってきた子供達は「楽しかった!」「凄かった!」等と、キャンプでの出来事を家族に語っていた。今回、サマーキャンプ参加した子供達は一回り成長したのではないかなと思う。

最後に、今回のサマーキャンプで大変お世話になった国立諫早青少年自然の家の皆様、本当にありがとうございます。



まわたり
弁当販売
長崎市浜口町12-8
tel 095-844-3835
fax 095-844-1707
会員 馬 渡 一 正

Light Blue
〒852-8107
長崎市浜口町12-9
すし善ビル202
TEL.095-845-0177
会員 田 中 徹

福祉用具・紙おむつ販売
三カク
00年後の ご予約承ります
長崎市江川町119-4 TEL/FAX 095-879-2593
携帯 090-9605-6451
会員 川 口 千 波

麩の尾屋
〒850-0975
長崎市三和町129番地
TEL.095-878-3761
会員 荒 木 訓 弘

平和の灯・平和祈念式典



平成23年8月8日(月)、原爆投下から66年目を迎える前日の夜、平和公園内の平和の泉で「平和の灯」が行われ、今年では東日本大震災で被害を受けた福島県いわき市の中学生48人の生徒も参加した。敷地内には長崎県内外の小学校や中学校などで作られた約5000本のキャンドルに火が灯され、原爆と東日本大震災の犠牲者の冥福、また平和への祈りを捧げる夜となった。



<平和祈念式典>

平成23年8月9日、山口会長と2名で長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参加し流れ献花を行って来ました。今年は、初めて原爆投下国の米国代表や東日本大震災で被害にあった代表の生徒等が出席し執り行われました。午前11時2分、サイレンが鳴り響き黙祷を捧げた後、田上市長の平和宣言の中で今年の前年事故に触れ「被爆国の私達が、どうして再び放射線の恐怖に怯える事になってしまったのか」と政府に原子力に代わる再生エネルギーへの転換を迫ったが、小さい頃から原爆の恐ろしさを学んできた私も、とても残念な気持ちになりました。今回、式典に出席させて頂いてとても貴重な体験をさせて頂いたと共に、改めて私達の今後の安全な暮らしに向けて考えなければならぬと感じました。

渉外委員長 小林 伸也

ありがとうの言葉

出会えた全ての人にありがとう

伊東 照彦

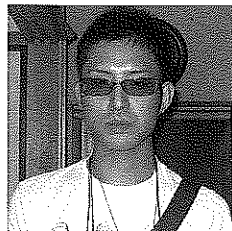
先日37回目の誕生日を迎えた。人生の折り返し地点にさしかかり改めて思う。私は自分が好きだ。大人用プールで監視員に笛を吹かれてしまうこの身長すらもはやいと嬉しい。37年という年月をかけて生成された伊東照彦という人間に私は誇りを持っており、この愛すべき自分を構成する要素は、ひとえにその年月の中で出会い、関わりあつてきた多くの人達に他ならない。多くの出会いから学びとつたもの、共に経験したこと、それらはまさに太陽や、土や、水のごとく私を育て、やがて美しい花を咲かせるだろう。愛すべき自分を育ててくれた全ての人へ。ありがとう。



皆様に感謝

橋本 哲

長崎青年協会に入会して、3年目になるうとしておりますが、これまで数々のご迷惑をおかけしたにも関わらず、「お前は、自分がやれるだけやったら良い」とお声を掛けて下さいます先輩方。その言葉にかなり救われており、感謝しております。仕事の面においても、自分のしている事を理解してくれている社長。いろんな事にも相談にのってくれる家族。辛い事が有っても何でもなかったと思わせてくれて、楽しくさせてくれる友人。今の自分が有るのは、皆様のおかげで有るんだと、感謝しております。



父へありがとう

君垣 雅志

今年の8月22日、私の父は還暦を迎えた。私が小さい頃はよく一緒に釣りに行ったり、クラブ活動の応援に来てくれていたが、学年が進むに連れてそういった事も少なくなり、ほとんど話をすることもなくなった。



今年の8月に実家に帰省した際に、父が今年還暦ということを知り、おめでとうと言った。久しぶりに話をしたので、父は照れていたが、自分の父が還暦を迎えることも知らなかったことに私は恥ずかしくなった。こんな私をこれまで育ててくれた父へ「ありがとう」。

峰 匠
リフォーム・給湯器・エアコン付け替え
〒851-0405
長崎市為石町912
tel 095-892-1150
fax 095-892-0609
会員 峰 一 寛

おいしいカステラも
写真・印刷文化も
ナガサキから!!
印刷・自費出版・ギャラリー
各種 **タイピント印刷**
850-0034 長崎市榊島町9-15
TEL825-4777・FAX825-2340
090-2712-9779
会員 山口 稔 之

土地家屋調査士
岩村太基事務所
〒850-0003
長崎市片淵2丁目15-3 202号
TEL/FAX 095-822-5014
会員 岩村 太 基

ダイワシロアリ
あなたの住まいを
白蟻から守ります。
白アリの駆除は任せして下さい。
スズメバチその他害虫駆除もお力になります
長崎市葉山1-44-6
0120-642-786
会員 大 楠 浩 生

9月の活動予定

- 5日 理事会
- 11日 家族懇親会
- 16日 理事会
- 21日 定時例会
- 23・25日 全体設営

10月の活動予定

- 2日 全体設営
- 5日 理事会
- 6日 おくunchi親睦祭
- 7・8・9日 おくunchi広場
- 18日 理事会
- 21日 臨時総会・定時例会

今月の誕生者紹介

- 野田 俊作君 (36) 昭和50年9月3日生 (平成18年8月入会)
- 山本 博貴君 (32) 昭和54年9月3日生 (平成19年6月入会)
- 松下 道君 (36) 昭和50年9月4日生 (平成17年1月入会)
- 峰 一寛君 (38) 昭和48年9月19日生 (平成19年4月入会)
- 大塚 貴之君 (38) 昭和48年9月19日生 (平成21年9月入会)
- 谷川 英幸君 (39) 昭和47年9月20日生 (平成14年11月入会)
- 坂上 隆弘君 (39) 昭和47年9月24日生 (平成9年4月入会)

委員会だより

総務例会委員会…大合同例会にご出席頂いた皆様、本当にありがとうございます！これからも委員会一丸となって頑張っていくしますので、よろしくお祈りします！

広報委員会…8月も終わり9月になりました。夏痩せ、夏バテもしなかった広報委員会、これからもバテずに広報誌を作っていきます！

新人開発委員会…今月、1人の仲間が増えました。これからも引き続き皆様のご協力をお願いします。

交流委員会…家族懇親会まで目前となりました。委員会一同、良い家族懇親会になるようギリギリまで準備をしていますので、よろしくお祈りします！

渉外委員会…平和の灯、平和祈念式典に出席してきました。今年は今まで以上に原発について考えさせられました。

福祉委員会…福祉委員会は、おくunchi親睦祭に向けて準備を進めている所です。今年の親睦祭もご期待ください！

事業委員会…おくunchi事業まで一ヶ月を切りました。当委員会も慌しくなってきましたが、皆さんの笑顔を見る為、頑張っていきます！

夢の企画推進室…協賛金の御協力ありがとうございました。有効に活用させていただき、必ず楽しい賑やかなイベントにします。食彩市でじマルシェにご期待ください！

表紙の説明

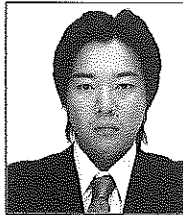
今回の表紙は、九州電力飽の浦変電所に至る坂です。傾斜は18度で長さは約170メートルの坂で長崎随一の傾斜を誇る坂です。地元の子供達の中では『みきや坂』と呼ばれているようで、興味を持たれた方は一度、長崎で一番の坂をご覧いただければと思います。

新人紹介

岩永賢君

昭和54年
8月5日生(32歳)

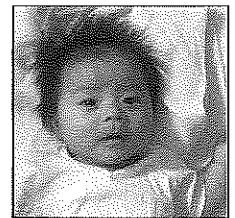
岩永建設
「防水・塗装業」



この度、青年協会に入会しました岩永賢です。
青年協会を通して、勉強させて頂きたいと思っておりますので、皆様、ご指導の程よろしくお願い致します！

出産報告

平成23年6月24日生
★中村紘悠(ひろひさ)
★体重3284グラム
兄姉三人の喧騒にもかかわらず悠然とした感じから命名しました。自分なりのペースで大きくゆったりと育てたいと願っています。(中村勇一郎)



広報委員会のつぶやき

職場の近くで委員会を行っていると言われたので、委員会に参加するとY委員長からつぶやけと言われたので、呟かせて頂きます。なかなか協会の活動に参加出来ず、申し訳ございません。少しでも活動に参加出来るように頑張っていきますので、協会の皆様、委員会の皆様、よろしくお祈りします!!!

N村のつぶやき



un jour de fleurs
(アン・ジュール・ドゥ・フルール)

〒851-2106
西彼杵郡時津町左底郷340-1
TEL・FAX095-881-3189

会員 濱口吉朗

崎永海運 株式会社

〒850-0936
長崎市浪の平町4-11
tel 095-825-8343
fax 095-825-8097

会員 北川栄太

Cleaning service ASUNARO
アスナロ

賑町店 賑町5の24 ☎(822)8669
桜町店 桜町5の7 ☎(827)6039

会員 向 篤司

有限会社 ヤマキ食品

本社 〒850-0045 長崎市宝町11-9
TEL.(095) 845-5785
FAX.(095) 845-5638
URL : http://www.yamakishokuhin.com
E-mail : info@yamakishokuhin.com

会員 山本博貴